

<第7回がん統合医療シンポジウム>

# 健康を育み 病気を癒す 腸内フローラ

日時：2015年11月8日(日)

13:30～16:40(開場13:00)

会場：つくば国際会議場中ホール300

定員：250名(先着順)

参加費：前売1,600円 当日2,000円



<第一部>

『有益微生物活用の最前線』

～竹パウダー農法から  
腸内微生物移植療法まで

**野本篤志**(薬学博士・NPO法人緑の風  
ヘルスサポートジャパン代表・がん統合医療  
コーディネーター)



<第二部>

『腸をダメにする習慣、鍛える習慣』

～がんやアトピーにならない生活習慣

**藤田紘一郎**(医学博士・東京医科歯科大学名誉教授)

私たちの腸の壁には数多くの腸内細菌が住みついており、その数は100兆個とも1000兆個ともいわれ、少なくとも300種類以上が、お花畑(フローラ)のようにグループを作って生息しています。

近年の科学技術の進歩により、これらの腸内細菌が実は様々な物質を産生して我々の健康の維持に役立っていること、逆にそのバランスが崩れると、がん、アトピーなどのアレルギー疾患、潰瘍性大腸炎などの自己免疫疾患、糖尿病、うつなど様々な病気の原因になっていることがわかってきました。

本シンポジウムでは、腸内フローラの基礎から健康を維持・増進するためのだれでも実践できるセルフケア、そして様々な疾患への応用に関する最新情報まで腸内フローラと健康や病気の関係についてわかりやすく解説します。

問合先：NPO法人緑の風ヘルスサポートジャパン 土浦事務所  
電話：070-5015-3151 メール：info@npo-midorinokaze.com

主催：NPO法人緑の風ヘルスサポートジャパン

共催：ラポールの会(がん体験者とその家族の会)

後援：つくば市/土浦市/牛久市/茨城新聞/常陽新聞/常陽リビング/  
一般社団法人研究学園都市コミュニティケーブルサービス(ACCS)